

変わらない想いを、  
もっと伝わるしるしに。

2026年7月1日、高橋書店は、  
社名はそのままに、コーポレートロゴを刷新します。

「手帳は高橋」として

一人ひとりの毎日に寄り添ってきた日記事業。

「ざんねんないきもの事典」をはじめ、

学びや発見を幅広い世代に届けてきた書籍事業。

誰かが書いた本が人生を豊かにし、自らが書く手帳は未来をつくっていく。

それは人生という時間を、一緒に編集していくようなことだと思っております。

だから私たちは、お客様の声を聞き、

毎日の支えになるものをつくり、届け続けてきました。

その想いを、これからはもっと遠くへ。

世界のまだ出会っていない人々にも、豊かな時間をお届けしたい。

日記・書籍事業のグローバル化と、これからの事業拡大を見据えて。

大切にしてきた想いを、このしるしに込めて。

高橋書店は、新しいしるしとともに歩みはじめます。



 **TAKAHASHI**